

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農林企画課		■担当係	農林企画係	
■評価事業名称	更木地区養蚕再生プロジェクト推進事業				
■事業開始年度	平成30年度				
■評価事業コード	050100 - 055	■会計区分	一般会計		
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり			
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興			
	■施策	05 魅力あふれる農山村の確立			
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの				
■法令等の名称					
■関連計画の名称					
■事業の概要	蚕(カイコ)やシルクに含まれる成分を利用した健康食品等への需要が高まってきていることから、「更木ふるさと興社」や岩手大学発ベンチャー企業「バイオコクーン研究所」などと連携しながら、カイコの生産や体験プログラムの企画を行う人材を地域おこし協力隊の制度を活用して募集し、新たな視点や最先端技術を活かした養蚕文化の再生を通じて、安定的な生産体制の構築や交流人口増加を目指すもの。地域おこし協力隊隊員への報奨費				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	更木地区養蚕再生プロジェクト推進事業	隊員、地域住民	○地域おこし協力隊員2名の養蚕事業に向けた活動支援(報償費4,800千円)	○地域おこし協力隊2名の養蚕事業に向けた活動支援(報償費5,429千円)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費		5	2,254	5,435	
人件費		1,537	2,287	1,266	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト		1,542	4,541	6,701	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	協力隊員数		0人	1人	2人	

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p>○ A. 順調</p> <p>● B. 概ね順調</p> <p>○ C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>隊員数は募集定員の2名を達することができた。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>受入団体の指導を受けつつも、最終的には、養蚕農家として独立できるよう、着実に力を付けてもらう必要がある。</p>	
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p>○ 不特定多数に及ぶ</p> <p>● 特定されるが多数に及ぶ</p> <p>○ 特定少数に限定される</p>	<p>2. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p>● 類似の事業はない</p> <p>○ 類似の事業はあるが競合はない</p> <p>○ 類似の事業があり競合する</p>		
<p>3. 事業廃止の影響・貢献度</p> <p>● 事業の廃止により重大な問題が発生する</p> <p>○ 事業の廃止により何らかの問題が発生する</p> <p>○ 事業の廃止による問題は想定されない</p>	<p>4. 市民生活・企業活動への貢献度</p> <p>○ 市民生活・企業活動の維持に不可欠</p> <p>● 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している</p> <p>○ 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い</p>	<p>5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合</p> <p>● 1. で選択した人の大多数(70%程度)</p> <p>○ 1. で選択した人の半分程度(50%程度)</p> <p>○ 1. で選択した人の少数(30%程度)</p>	
<p>6. 事業へのニーズの変化</p> <p>○ ニーズが高まっている</p> <p>● ニーズは変わらない</p> <p>○ ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>7. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p>○ 順位が高い</p> <p>● 順位が中程度</p> <p>○ 順位が低い</p>	<p>8. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p>○ 順位が高い</p> <p>● 順位が中程度</p> <p>○ 順位が低い</p>	
<p>9. 他市町村に比較しての優位性</p> <p>● 先進的またはユニークな事業である</p> <p>○ 他と同程度の事業である</p> <p>○ 遅れている事業である</p>	<p>10. 実施主体の代替性</p> <p>● 民間委託等の拡充は難しい</p> <p>○ 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p>○ 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>11. 経済性・効率性の向上</p> <p>● 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p>○ 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p>○ 効率化や改善の余地が大きい</p>	
<p>■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)</p> <p>隊員1名はR3年度で最終年度となることから、自立に向けた指導を進める。</p>			<p>■今後の方向性</p> <p>○ I. 拡充</p> <p>● II. 継続</p> <p>○ III. 縮小</p> <p>○ IV. 廃止・休止</p> <p>○ V. 完了</p>

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農林企画課		■担当係	農林企画係
■評価事業名称	更木地区養蚕再生プロジェクト推進事業費補助金			
■事業開始年度	平成30年度			
■評価事業コード	050100 - 056	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興		
	■施策	05 魅力あふれる農山村の確立		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	更木地区養蚕再生プロジェクトに係る地域おこし協力隊に対し、活動費補助金を交付するもの。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	更木地区養蚕再生プロジェクト推進事業費補助金	隊員、地域住民	○地域おこし協力隊員2名の養蚕事業に向けた活動支援(補助金3,200千円)	○地域おこし協力隊2名の養蚕事業に向けた活動支援(補助金3,173千円)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費			1,605	3,175	
人件費			838	373	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト			2,443	3,548	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	協力隊員数		0人	1人	2人	

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p>○ A. 順調</p> <p>● B. 概ね順調</p> <p>○ C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>隊員数は募集定員の2名を達することができた。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>受入団体の指導を受けつつも、最終的には、養蚕農家として独立できるよう、着実に力を付けてもらう必要がある。</p>	
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p>○ 不特定多数に及ぶ</p> <p>● 特定されるが多数に及ぶ</p> <p>○ 特定少数に限定される</p>	<p>2. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p>● 類似の事業はない</p> <p>○ 類似の事業はあるが競合はない</p> <p>○ 類似の事業があり競合する</p>		
<p>3. 事業廃止の影響・貢献度</p> <p>● 事業の廃止により重大な問題が発生する</p> <p>○ 事業の廃止により何らかの問題が発生する</p> <p>○ 事業の廃止による問題は想定されない</p>	<p>4. 市民生活・企業活動への貢献度</p> <p>○ 市民生活・企業活動の維持に不可欠</p> <p>● 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している</p> <p>○ 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い</p>	<p>5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合</p> <p>● 1. で選択した人の大多数(70%程度)</p> <p>○ 1. で選択した人の半分程度(50%程度)</p> <p>○ 1. で選択した人の少数(30%程度)</p>	
<p>6. 事業へのニーズの変化</p> <p>○ ニーズが高まっている</p> <p>● ニーズは変わらない</p> <p>○ ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>7. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p>○ 順位が高い</p> <p>● 順位が中程度</p> <p>○ 順位が低い</p>	<p>8. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p>○ 順位が高い</p> <p>● 順位が中程度</p> <p>○ 順位が低い</p>	
<p>9. 他市町村に比較しての優位性</p> <p>● 先進的またはユニークな事業である</p> <p>○ 他と同程度の事業である</p> <p>○ 遅れている事業である</p>	<p>10. 実施主体の代替性</p> <p>● 民間委託等の拡充は難しい</p> <p>○ 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p>○ 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>11. 経済性・効率性の向上</p> <p>● 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p>○ 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p>○ 効率化や改善の余地が大きい</p>	
<p>■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)</p> <p>隊員1名はR3年度で最終年度となることから、自立に向けた指導を進める。</p>			<p>■今後の方向性</p> <p>○ I. 拡充</p> <p>● II. 継続</p> <p>○ III. 縮小</p> <p>○ IV. 廃止・休止</p> <p>○ V. 完了</p>

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農林企画課		■担当係	農林企画係
■評価事業名称	北上市農林業表彰事業			
■事業開始年度	令和元年度			
■評価事業コード	050100 - 065	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興		
	■施策	05 魅力あふれる農山村の確立		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	北上市の農林業の発展に貢献した個人や団体を表彰し、その業績を広く紹介する。審査会の実施及び表彰を行う公の場として「きたかみ農林業フォーラム」を開催する。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	北上市農林業表彰事業		隔年実施のため、実施なし※延期となった農林業フォーラムについて、開催の可能性あり	○隔年実施のため、実施なし。○新型コロナウイルス感染症防止のため、フォーラムは延期(時期未定)となった。

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費			281		
人件費			3,964		
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト			4,245		

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
	表彰者数			4者		5部門に対する表彰者数

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

■目標達成状況	○ A. 順調	達成状況の分析 新型コロナウイルス感染症防止のため、令和元年度に延期としたフォーラムの開催はできなかった。	問題点・課題等 北上市の農業振興に資するため、表彰対象者を掘り起し、5部門すべての表彰を行うこと、また、その業績を広く知ってもらう機会が必要のため、感染症対策を講じながらフォーラムを実施する。
	● B. 概ね順調		
○ C. 遅れている			
1. 直接的な受益者の範囲	○ 不特定多数に及ぶ ● 特定されるが多数に及ぶ ○ 特定少数に限定される	2. 国・県・民間との競合関係の有無	○ 類似の事業はない ● 類似の事業はあるが競合はない ○ 類似の事業があり競合する
3. 事業廃止の影響・貢献度	○ 事業の廃止により重大な問題が発生する ● 事業の廃止により何らかの問題が発生する ○ 事業の廃止による問題は想定されない	4. 市民生活・企業活動への貢献度	○ 市民生活・企業活動の維持に不可欠 ● 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している ○ 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い
6. 事業へのニーズの変化	● ニーズが高まっている ○ ニーズは変わらない ○ ニーズが低下している又は合致しない	7. 施策の改善需要度(市民意識調査)	○ 順位が高い ● 順位が中程度 ○ 順位が低い
9. 他市町村に比較しての優位性	○ 先進的またはユニークな事業である ● 他と同程度の事業である ○ 遅れている事業である	10. 実施主体の代替性	● 民間委託等の拡充は難しい ○ 民間委託等の拡充が十分に可能 ○ 全部委託や実施主体の移行が可能
		11. 経済性・効率性の向上	● 今以上の効率化や改善は難しい ○ 効率化や改善を図ることは十分に可能 ○ 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

--

■今後の方向性

○ I. 拡充	○ IV. 廃止・休止
● II. 継続	○ V. 完了
○ III. 縮小	

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農林企画課		■担当係	農地林務係
■評価事業名称	中山間地域等直接支払交付金事業管理事務			
■事業開始年度	平成12年度			
■評価事業コード	050100 - 100	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興		
	■施策	05 魅力あふれる農山村の確立		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令の実施義務(自治事務)			
■法令等の名称	食料・農業・農村基本法第35条			
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	中山間地域等直接支払制度を適正に運営するための事務等を行うもの。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	中山間地域等直接支払交付金事業管理事務	協定締結集落	・協定締結集落集(31集落)・現地確認(21日)・収支報告受付(4日)	・協定締結集落集(28集落)・現地確認(12日)・収支報告受付(4日)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	318	258	219	228	
人件費	1,526	922	838	149	
その他(公債費・減価償却費等)	2,983				
フルコスト	4,827	1,180	1,057	377	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	協定面積	514ha	514ha	515ha	519ha	
02	管理指導及び確認作業	514ha	514ha	515ha	519ha	平成28年度から対象農地が急傾斜地に緩傾斜地も加わり、耕作放棄防止と多面的機能確保の活動が行われた。

03	協定面積あたりコスト	3,587円	2,295円	2,053円	727円	
----	------------	--------	--------	--------	------	--

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況 <input checked="" type="radio"/> A. 順調 <input type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 中山間地域等直接支払交付金の適切な推進が図られた。	問題点・課題等 補助金の手続き上、3月分の支払いに使用できない。
--	--------------------------------------	-------------------------------------

1. 直接的な受益者の範囲 <input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input type="radio"/> 類似の事業はない <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する	3. 事業廃止の影響・貢献度 <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない	4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い	5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合 <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)	
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い	8. 施策の優先度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い	9. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	10. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	11. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

--

■今後の方向性

<input type="radio"/> I. 拡充 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小	<input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了
---	--

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農林企画課		■担当係	農地林務係
■評価事業名称	中山間地域等直接支払交付金			
■事業開始年度	平成12年度			
■評価事業コード	050100 - 101	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興		
	■施策	05 魅力あふれる農山村の確立		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令の実施義務(自治事務)			
■法令等の名称	食料・農業・農村基本法第35条			
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	中山間地域農地の耕作放棄地防止、農地の多面的機能確保、将来に向けた農業生産活動の継続的実施、集落機能の活性化等の取組みに対する交付金を交付するもの。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	中山間地域等直接支払交付金	協定締結集落	・協定締結集落数(31集落)・協定締結面積(515ha)・交付金額(104,596千円)	・協定締結集落数(28集落)・協定締結面積(519ha)・交付金額(101,510千円)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	98,086	98,087	98,233	101,522	
人件費	2,900	3,458	2,655	2,607	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	100,986	101,545	100,888	104,129	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	協定集落単位ごとの共同作業取り組み	514ha	514ha	515ha	519ha	平成28年度から対象農地が急傾斜地に緩傾斜地が加わり、耕作防止放棄と多面的機能確保の活動が行われた。
02	協定面積	514ha	514ha	515ha	519ha	

03	協定面積あたりコスト	196千円	197千円	196千円	201千円
----	------------	-------	-------	-------	-------

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況 <input checked="" type="radio"/> A. 順調 <input type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 中山間地の農地、水路の維持管理が効果的に行われた。	問題点・課題等 他の交付金制度と事務や現地確認を行う時期が重なるため、人員が足りない。
--	--------------------------------------	--

1. 直接的な受益者の範囲 <input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input type="radio"/> 類似の事業はない <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する
3. 事業廃止の影響・貢献度 <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない	4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い
9. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	10. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能
5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合 <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)	
8. 施策の優先度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い	
11. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい	

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

--

■今後の方向性

<input type="radio"/> I. 拡充 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小	<input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了
---	--

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農林企画課		■担当係	農林企画係	
■評価事業名称	グリーン・ツーリズム推進に関する事務				
■事業開始年度					
■評価事業コード	050100 - 171	■会計区分	一般会計		
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり			
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興			
	■施策	05 魅力あふれる農山村の確立			
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの				
■法令等の名称					
■関連計画の名称					
■事業の目的と概要	関係団体等との連携により、北上市内の農村の自然と文化を活かしたグリーン・ツーリズムを推進し、都市と農村の交流による地域の活性化に資する。				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	グリーン・ツーリズム推進に関する事務	グリーン・ツーリズムに興味のある農家		○きたかみグリーン・ツーリズム推進協議会の運営支援(きたかみグリーン・ツーリズム推進協議会での農業体験受入人数:295人 ○受入農家のべ34軒)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費		10	16	6	
人件費		2,997	2,846	1,801	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト		3,007	2,862	1,807	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	農業体験参加者数	112人	105人	278人	295人	城西中学校105人、北上中学校190人
02	受入農家数	25軒	26軒	29軒	34軒	城西中学校16軒、北上中学校18軒

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

■目標達成状況 <input type="radio"/> A. 順調 <input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 きたかみグリーン・ツーリズム推進協議会が実施した農業体験(2回)の受入れを支援した。	問題点・課題等 きたかみグリーン・ツーリズム推進協議会の事務局を市が担っているが、今後のあり方について検討する必要がある。
	1. 直接的な受益者の範囲 <input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	
2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input type="radio"/> 類似の事業はない <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する		
3. 事業廃止の影響・貢献度 <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない		
4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い		
5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合 <input type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)		
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない		
7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い		
8. 施策の優先度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い		
9. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である		
10. 実施主体の代替性 <input type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input checked="" type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能		
11. 経済性・効率性の向上 <input type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input checked="" type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい		
■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む) 受入れを取りまとめる事務局機能を他団体で引き受けてもらえないか協議が必要。		
■今後の方向性 <input type="radio"/> I. 拡充 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小 <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了		

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農林企画課		■担当係	農地林務係
■評価事業名称	いわて中山間地域いきいき暮らし活動支援事業費補助金			
■事業開始年度	令和2年度			
■評価事業コード	050100 - 186	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03	ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり	
	■基本施策	03	魅力ある農林業の振興	
	■施策	05	魅力あふれる農山村の確立	
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	(未入力)			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	中山間地域の組織が行う、加工品開発や新品目の試験販売等の地域の活性化を目指す活動への補助交付			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	いわて中山間地域いきいき暮らし活動支援事業費補助金	活動組織		1件 400,000円

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費				402	
人件費				447	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト				849	

4. 評価指標等の状況

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

達成状況の分析		問題点・課題等
<p>■目標達成状況</p> <p><input checked="" type="radio"/> A. 順調</p> <p><input type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>		
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input checked="" type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>	
<p>3. 事業廃止の影響・貢献度</p> <p><input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する</p> <p><input type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する</p> <p><input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない</p>	<p>4. 市民生活・企業活動への貢献度</p> <p><input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠</p> <p><input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している</p> <p><input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い</p>	<p>5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合</p> <p><input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度)</p> <p><input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度)</p> <p><input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)</p>
<p>6. 事業へのニーズの変化</p> <p><input type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>7. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>8. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>9. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>10. 実施主体の代替性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>11. 経済性・効率性の向上</p> <p><input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

--

■今後の方向性

<p><input type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input checked="" type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小</p>	<p><input type="radio"/> IV. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> V. 完了</p>
--	---

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農業振興課		■担当係	園芸畜産係
■評価事業名称	北上市次世代農業創出プロジェクト			
■事業開始年度	平成30年度			
■評価事業コード	050200 - 230	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03	ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり	
	■基本施策	03	魅力ある農林業の振興	
	■施策	05	魅力あふれる農山村の確立	
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	兼業農家の収益力向上につながるアイデア募集コンペを開催し、入賞した事業主体に対して報奨金を交付する(兼業農家チャレンジ支援事業)。また、兼業農家向けに有機栽培講習会を開催し、有機栽培への転換を支援する(オーガニック・エコ推進事業)。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	北上市次世代農業創出プロジェクト	兼業農家	予算額1,000千円・兼業農家チャレンジ支援事業コンペ入賞者への懸賞金、審査員報酬など・オーガニック・エコ推進事業セミナー講師謝金、園場巡回指導委託料、会場借上料など	オーガニックエコ推進事業栽培研修会3回実施 延べ21人参加、園場巡回指導委託 5名指導

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費		1,132	791	405	
人件費		4,304	1,906	1,341	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト		5,436	2,697	1,746	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	オーガニックエコ研修参加人数		82人	88人	21人	

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況 <input type="radio"/> A. 順調 <input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 兼業農家の収益向上に係るアイデアの提案者への懸賞金を適切に交付した。有機農業に関心がある方を対象に、研修会などを開催した。	問題点・課題等 有機農業に関心ある方が少しずつ増えてきているが、まだまだ有機農業に関する理解・認知度は低いと感じる。
1. 直接的な受益者の範囲 <input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input checked="" type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input type="radio"/> 類似の事業はない <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する	5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合 <input type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)
3. 事業廃止の影響・貢献度 <input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない	4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い	7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	8. 施策の優先度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い	9. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である
10. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	11. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい	■今後の方向性 <input type="radio"/> I. 拡充 <input type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小 <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input checked="" type="radio"/> V. 完了

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

事業完了

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農業振興課		■担当係	園芸畜産係
■評価事業名称	北上市次世代農業創出プロジェクト補助金			
■事業開始年度	平成30年度			
■評価事業コード	050200 - 231	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興		
	■施策	05 魅力あふれる農山村の確立		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	兼業農家の収益力向上のためのアイデア募集コンペにて入賞したモデル事業の実践経費に対して、50万円を上限として補助金を交付する(兼業農家チャレンジ支援事業)。また、兼業農家が新たに有機農業に取り組む際の資材等に要する経費に対して10万円を上限として補助金を交付する(オーガニック・エコ推進事業)			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	北上市次世代農業創出プロジェクト補助金	兼業農家	予算額1,000千円・兼業農家チャレンジ支援事業費補助金 2件 1,000千円	事業対象者なし

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費		3,370	1,002	2	
人件費		1,383	457	447	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト		4,753	1,459	449	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	アイデア実践型の補助金交付件数		6件	2件	0件	

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

■目標達成状況

○ A. 順調

● B. 概ね順調

○ C. 遅れている

達成状況の分析

令和2年度は対象者なし

問題点・課題等

アイデアの実践による収益向上には、生産物の販路確保や労働力の確保等、課題が多い。

1. 直接的な受益者の範囲

○ 不特定多数に及ぶ

○ 特定されるが多数に及ぶ

● 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

○ 類似の事業はない

● 類似の事業はあるが競合はない

○ 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

○ 事業の廃止により重大な問題が発生する

○ 事業の廃止により何らかの問題が発生する

● 事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

○ 市民生活・企業活動の維持に不可欠

○ 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している

● 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

○ 1. で選択した人の大多数(70%程度)

● 1. で選択した人の半分程度(50%程度)

○ 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

○ ニーズが高まっている

● ニーズは変わらない

○ ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

○ 順位が高い

● 順位が中程度

○ 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

○ 順位が高い

● 順位が中程度

○ 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

○ 先進的またはユニークな事業である

● 他と同程度の事業である

○ 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

● 民間委託等の拡充は難しい

○ 民間委託等の拡充が十分に可能

○ 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

● 今以上の効率化や改善は難しい

○ 効率化や改善を図ることは十分に可能

○ 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

特定の人だけが実践できるアイデアではなく、広く一般的に実践可能な収益向上のアイデアについて、今後も課題の洗い出し等の検証が必要である。

■今後の方向性

○ I. 拡充

○ II. 継続

○ III. 縮小

○ IV. 廃止・休止

● V. 完了